

今回の山行は身延山。日蓮宗総本山久遠寺の山号でもあり、日本仏教三大霊山の一つとしてよく知られています。天候は快晴でしたが、いつもなら甲府盆地に向かう中央高速道路から真正面にはっきり見えるはずの富士山が、春霞のせいで外郭がかすかに見える程度でした。計画では日本三大門に数えられることもある三門の駐車場から、急傾斜で超ハードな287段の菩提梯を迂回して参道で久遠寺境内まで向かう予定でしたが、カーナビの設定不備で境内下の甘露門駐車場に着いてしまいました。境内の樹齢400年の枝垂桜が有名ですが、時期が早くまだつぼみでした。

立派な伽藍の境内をゆっくり眺めながら、境内裏の東側の尾根から頂上に向かいました。山頂へは車でも行かれる参道（一般車通行止め）があり、大光坊までは舗装もされています。出だしは和紙の原料にもなるミツマタの木が道の両側斜面に群生し、丁度薄黄色の花が見頃で咲いていました。参道両脇には所どころ杉の大木が立ち並び荘厳な面持ちです。車も登れる参道ではありますが傾斜のきつい坂道が随所があり、意外とハード。

途中鹿の親子に遭遇しながら、視界が開けたところで丁度地元の常連さんが通りかかり、いつもならここから遠く駿河湾や西伊豆まで見渡せると説明してくれました。程なく山頂に到着。ロープウェイの山頂駅横の南側テラスで富士山を正面に眺めながら大休憩。ぜいたくなひと時を過ごしました。名物？の串団子（だんご3兄弟で500円、ちょっと高いか）をメンバーの一人が2本買ってみんなにふるまってくれましたが、ふと周りを見ると親子連れやカップル等のほぼ全員が団子を片手に頬張っているのに気付き、思わずうなりました（団子屋さん、儲かっているな）。

北側展望台からは南アルプスや甲府盆地、かすかに八ヶ岳もうかがえました。七面山に向かう西側の周回コースから下山を開始。日陰はまだ所どころに雪が残っていましたが問題なし。途中でまたまた立派な杉を沢山見かけるようになりました。設置された看板には山梨県指定天然記念物「身延山の千本スギ」の案内が。なんでも身延山は伽藍の棟数が多く、絶えず諸堂造作の必要があることから江戸時代中頃には山中はげ山が目立つようになり、将来を憂えた身延山第四十二代耐慈院日辰上人が1762年に山林護持と将来の造営資材確保のため植林事業を企図し、これらの成果が今日「東洋一の美林」と称される身延山千本スギの土台となっているとか。樹齢250年以上の杉が約260本あるという。参道脇で見かけたこの日一番の杉を大人4人で手をつないで囲んでみましたが、まだ50cm以上足りなかったので目通り周囲は7m以上、直径なら2.4mくらいはあろうかと思えます。

下山は順調に参道を下り、再び境内に戻ってきて終了の予定でしたが、最後に大きな落とし穴が待っていました。寺の手前で舗装道路に突き当たり、左折してロープウェイ駐車場方面に少し登り返せばよかったのを、スマホの地図を見誤って右へ下ってしまい、なんと菩提梯の真下に出ってしまったのです。朝は手違いで階段の上からのスタートとなり、ちょっとラッキーなんて思っていたのが、最後に来ての帳尻合わせ。これはどうしても菩提梯を登れという日蓮上人の有難きお導きか。こうなったら登るしかない。開き直って気合を入れて登り始めましたが、最初の10段くらいでとんでもない階段であることを思い知らされるのでした。

急であることは承知していましたが、1段の高さが40cmを超えているか？一歩一歩がきつい。すぐに心臓バクバク、足はパンパン。途中何ヶ所かある踊り場までも一気には登れず、何度も休憩を余儀なくされました。ようやくの思いで287段を登り切った時には、達成感でロッキーのように両手を突き上げて飛び跳ねたいところでしたがそんな元気はさらさら出ず、膝に

手を当ててゼーゼー。でもものは考え様で、話の物種で人に語る時に実体験に勝るものはない。これで菩提梯がいかにかにすごい階段であるか、偉そうに語ることが出来る？

そういえばこっちが蒼い顔をして階段を上っているときに、若者のグループが順番に登っては脇の男坂？を走って下る周回トレーニングみたいのをやっていたけれど、翌日メンバーの一人から、ヤマレコに「近々開催の 100 マイルトレイル参加の猛者達が菩提梯で修行していた」とあったとか。なるほどねー。元気なわけだ。

ともあれ今回の山行は久遠寺の参拝も兼ねて有名な階段を上る体験が出来て、記憶にしっかり残る山行となりました。

【コースタイム】 天候；快晴

AM7：15 甘露門駐車場～7：20 久遠寺～7：30（表参道入口）～8：30 大光坊～9：35 法明坊～10：30 奥の院思親院～10：40 身延山～10：55 奥の院駅 大休憩（裏参道入口）11：45～ 12：20 追分感井坊～13：10 松樹院～13：45 妙石坊～菩提梯（287 段）～14：15 久遠寺散策休憩～甘露門駐車場